

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



美深町の
おいしいね
お米

●姉妹町美深町からもち米が届きました

姉妹町の北海道美深町からもち米150kgが届きました。美深町は北海道の北部に位置し、日本で稲作ができる北限地のひとつとなっています。北の大地から届いたもち米を町内小中学校の給食でおこわにしたり、添田小学校6年生が餅つきをして、お餅にしたりして、おいしくいただきました。美深町の皆さんありがとうございました。

JAN.2017

1

No.663

新年明けましておめでとうございます。輝かしい年が皆様にとって、幸多からん事をお祈り申し上げます。2017年、平成と元号が改まり、早いもので29年目を迎えます。

今年には百年、語源辞典によると本来の読みは「ゆう」、口の細い酒つぼを描いたものです。作物から油を抽出する意味や収穫できる状態であることから「実る」とも表され、まちづくりも実りの年になればと思っております。添田町、人口も1万人を割り、9924人(平成27年国勢調査)となりました。昔の賑わいを知る皆様には、隔世の感があるかと思えます。このまま消滅してしまうのでは、と思っている人もおられるのではないのでしょうか。しかし、推計どおり減少させるわけにはいきません。町にとってこの人口減少の問題点は、継続して町を維持できないという点にあると思っております。人口減少で日常生活等に不便を感じるかもしれません。しかし、子どもから若者、そして老年寄りまでが互いに力を合わせ、これまで成長の中で発見したものを大事にし、身近にあるローカルな立場や古くからの風景、

する素地は十分あります。昨年11月、英彦山が史跡指定へ答申されました。我々、添田町民の身近には、古の歴史と文化が息づいています。我々は、その中で生活し、時を過ごしていると思うと感慨深いものがあるのではないのでしょうか。

英彦山を訪れ、滞在した人物に室町時代の画僧・雪舟(1420年〜1506年)がいます。英彦山を愛した人のひとりです。この雪舟は、中国に渡り、帰国後に各地を転々とし、英彦山に一時期、滞在して数か所の庭を造ったと言われています。そのひとつが、昭和3年に国の名勝指定を受けた旧亀石坊庭園です。昨年、全国各地から匠の技を持つ庭師が集い、旧亀石坊庭園を作庭された当時を想像しながら手入れをしました。それは凛として美しい、心洗われる庭になっていきます。江戸時代、幕府の巡検使の雑記には「雪舟が六年居住せしという所あり」とも書かれています。雪舟は英彦山の寺に籠り、この庭を造ったのではないのでしょうか。行方定めぬ旅の中、英彦山を目指した雪舟。それは、英彦山が修験道の霊場であったからで

それらへの愛着、元いた場所への回帰が豊かさや幸せの手がかりになるのではないのでしょうか。バランスの良い人口構成にするため、若者定住施策に取り組んで2年目。若い家族が定住し、企業も若者やパートの雇用に取り組んでいます。将来は、今の人口構成で65歳以上の高齢者を基礎に、高齢者1、若者・壮年1、子ども1の1万人が各地域に住み、暮らしていければと思っております。国立社会保障・人口問題研究所は、添田町の人口予想を30年後に4千人台になると推計しています。これを1万人にするのは夢のような数字であり、並大抵の努力では達成できません。達成するには、戦う住民の意志が必要です。行政、民間、関係なく、一人ひとりの一致団結した力が必要です。町のことを思い考えるところに力が入ってまいります。今年には冷静に現実を見つめ、着実かつ、スピーディーに目標達成の可否を素早く見極めて、施策事業の執行を心がける必要があります。

添田町には、長い歴史の中で多くの人が訪れていました。そして、その魅力を多く持ち帰っています。多くの方が訪れ、定住はないのでしょうか。修験道と雪舟の修行した禅宗とは、異なりますが、この時代は神仏習合でした。また、山中には中国の山水に似た風景があり、この一帯の風景は、日本と言うより、中国に似ていると思つたのではないかと推察されます。雪舟の庭は石を立てて並べたのが特徴で、まさしく旧亀石坊庭園は、そのように造られています。

今回、整備され、今では往時を偲ぶ、美しい庭に姿を変えました。英彦山神宮への初詣のおり、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。「うん、さすが雪舟だ」と素人ながらもうなづかせること間違いありません。観光立町を目指す添田町にとって、貴重な財産のひとつであり、多くの人に来てもらい、そして見てもらいたいものです。住民の皆様と共に、添田町が安全で安心して住める町として続くよう、まちづくりに頑張ってください。どうか、皆様にとって、健康で健やかな一年でありますようお祈りいたします。今後とも、ご支援ご鞭撻をお願いしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。今年もどうかよろしくお祈りいたします。

※すべて英彦山と標記させていただきました。
参考文献:岡田喜秋著「雪舟の旅路」(秀作社出版)

年頭のごあいさつ

迎春



添田町長 寺西 明男

Photo: 匠の技による手入れがされた国名勝 旧亀石坊庭園



↑ 添田町の歴史テキストを制作 ↑ 歓遊舎ひこさんがリニューアル(4月2日) ↑ 若者定住住宅に6世帯が入居(3月27日) ↑ 人気観光列車が走る(2月18日)

- 9日 / 第28回町内小学校音楽発表会
- 13日 / 英彦山男魂祭
- 13日 / 第2回子ども会陸上記録会
- 18日 / 英彦山国史跡へ答申
- 19日 / どんどこプロジェクト「添田の宝探し〜天狗から地域の人を取り戻せ」
- 20日 / 歓遊舎ひこさん大感謝祭
- 26日 / 総合文化祭(〜27日)

12月 December

- 1日 / 第32回少年の主張大会
- 2日 / 人権講演会
- 6日 / 第4回添田町議会定例会(〜9日)
- 10日 / 男女共同参画推進事業「お片づけ講座」
- 15日 / そえだご当地一品グランプリ
- 16日 / 防犯・交通安全もちつき大会、暴力追放住民総決起大会
- 17日 / クリスマス☆フェスタ2016

→ 大盛り上がるのクリスマス☆フェスタ2016の抽選会

- 20日 / 添田町フォトコンテスト表彰式
- 24日 / 北海道美深町へホームステイ(〜27日)
- 26日 / 大南線道路改良工事
- 26日 / 新城赤村線舗装改築工事2工区

↓ 英彦山が国史跡に答申

↓ 再建400周年の英彦山神社奉幣殿

↓ 山の日に英彦山登山しました(8月11日) ↓ 子ども会陸上記録会(11月13日)

10月 October

- 1日 / 男女共同参画推進事業「おさかな料理教室」
- 2日 / 第51回地区公民館対抗球技大会
- 8日 / 第25回花のつどいコンサート
- 7日 / 畑川光寺線舗装補修工事2工区
- 20日 / 踏破鍛練そえだ立志の道(〜21日)
- 22日 / 第29回ふる里まつり(〜23日)
- 25日 / シニアパワーアップ塾「災害時生活支援講習会」
- 29日 / 添田中学校合唱コンクール
- 31日 / 畑川光寺線舗装補修工事1工区

11月 November

- 5日 / 秋の読書週間特別展示「イシカワチヒロイラスト展(〜12月3日)」
- 5日 / 健康づくり地域交流フェスタ
- 6日 / 油木ダムを美しくする会清掃活動
- 9日 / 第46回金婚式



「金婚・結婚60年おめでとうございます」金婚式で元気いっぱい歌うみどり保育園の園児たち

8月 August

- 6日 / そえだ花火大会
- 11日 / 英彦山登山大会(山の日制定記念)
- 11日 / 第1回英彦山神宮参道駆け上がり大会
- 17日 / 夏休み子ども図書館員体験講座
- 23日 / 少年アドベンチャーin尾瀬国立公園(〜26日)
- 26日 / Wood in Cultureサマースクール2016 in 添田町(〜28日)
- 28日 / 家庭読書推進事業講座「読書の楽しさ伝えよう! 読書活動のすすめ」
- 30日 / 児童館「野外レストラン」
- 31日 / 40号大ノ原線道路災害復旧工事

9月 September

- 7日 / 第3回添田町議会定例会(〜16日)
- 15日 / 町道新城・赤村線道路改良工事に伴う水道管布設替工事2工区
- 17日 / 添田町敬老会(〜18日)
- 19日 / 英彦山神宮再建400周年記念 東儀秀樹コンサート
- 23日 / 秋の交通安全運動
- 25日 / 第26回英彦山サイクルタイムトライアル大会
- 25日 / 津野小・ひかり保育園・地域合同運動会
- 25日 / 落合小・くすみ保育園・小合同運動会
- 25日 / 真木小学校区運動会

2016年も添田町ではたくさんの出来事がありました。皆さんにとってはどんな年でしたか。ここでは、この1年の主な出来事を一挙に振り返ります。

- 22日 / 添田中学校春季体育会
- 28日 / 英彦山山開き前夜祭
- 29日 / 英彦山山開き
- 31日 / 小森川河川改修工事

6月 June

- 2日 / 添田小学校運動会
- 5日 / 水防訓練(田川地区消防・構成市町村消防団・田川地区防災連絡会議)
- 5日 / 中元寺小・たから保育園・地域三者共催運動会
- 7日 / 第2回添田町議会定例会(〜10日)
- 11日 / 英峰塾開講式
- 15日 / 添田町歴史副読本引き渡し式
- 18日 / 家庭読書推進事業講座「家族で本を楽しむために」
- 25日 / 第13回文化財庭園フォーラム(〜26日)
- 28日 / 小学校芸術鑑賞会
- 31日 / 公共サイン整備(落合地区二又交差点・添田地区めんべい工場入口)

7月 July

- 10日 / 第24回参議院議員通常選挙
- 21日 / 大南線道路改良工事2工区
- 22日 / 第1回添田町議会臨時会
- 22日 / 科学のおもしろ体験「ペットボトルいかだでGO」(児童館)
- 23日 / 北海道美深町へ親善訪問(〜25日)
- 23日 / 家庭読書推進事業講座「家読(うちどく)のすすめ」
- 24日 / 第55回子ども会球技大会
- 26日 / 人権講演会
- 28日 / 中山釜ヶ谷線災害防除工事
- 31日 / 清水麻衣リサイタルコンサート

3月 March

- 5日 / 謎解き宝探しInそえだ
- 6日 / 添田町消防団春季消防訓練
- 7日 / 第1回添田町議会定例会(〜17日)
- 7日 / 新城赤村線舗装改築工事2工区
- 10日 / 添田中学校卒業式
- 12日 / 児童館「科学のおもしろ体験」
- 13日 / 町民バドミントン大会
- 18日 / 町内小学校卒業式
- 23日 / 添田町就農実践塾2期生卒業式
- 25日 / 林業専用道戸立・坂谷線開設工事2工区
- 25日 / 林道吉祥寺線舗装工事
- 26日 / 添田公園桜まつり
- 27日 / 第26回岩石城まつり
- 27日 / 若者定住住宅入居者歓迎セレモニー
- 31日 / 林業専用道戸立・坂谷線開設工事1工区

4月 April

- 2日 / 歓遊舎ひこさんリニューアルオープン記念イベント(〜3日)
- 3日 / 油木ダム桜ウォーキング大会
- 4日 / 添田町就農実践塾4期生入塾式
- 7日 / 添田中学校入学式
- 8日 / 町内小学校入学式
- 10日 / 福太郎めんべい女子ソフトボール創部お披露目会
- 14日 / 春の交通安全パレード

5月 May

- 7日 / 第5回教育講演会
- 14日 / 添田神幸祭子ども山笠集結

1月 January

- 10日 / 添田町消防団出初式
- 10日 / 成人式
- 15日 / 添田中学校立志式
- 22日 / 二分の一人成人式(添田小、中元寺小、落合小、真木小)
- 23日 / 児童館「凧作り」
- 25日 / 寒波による断水(宅地内漏水250件以上)
- 29日 / 二分の一人成人式(津野小)
- 29日 / 新城赤村線舗装改築工事1工区

2月 February

- 11日 / 第28回添田町たこあげ大会
- 16日 / 添田中学校職場体験(〜17日)
- 18日 / ゆふいんの森号が日彦山線走る
- 26日 / そえだご当地一品グランプリ
- 27日 / 英峰塾開校式
- 28日 / 第4回教育講演会
- 28日 / 第31回子どもまつり
- 29日 / 大南線道路改良工事1工区



株式会社 山口油屋福太郎 太郎めんべい女子ソフトボール「創部お披露目会」

2016年の主な出来事をピックアップ
町のあゆみ2016



↑ 地元の特産品を使った総菜やジャムなどの加工品

添田町ブランド発掘事業相談会

ブランド発掘事業相談会

とき **1月28日(土)**
13時～15時
ところ **オークホール**

町では、食や特産品開発、デザイン、マーケティングなど各分野の専門家に町内の特産品や観光資源を見てもらい、その独自価値を掘り起こし、今後の活用方法についてアドバイスをもらう添田町ブランド発掘事業を実施しています。1月28日にオークホールで各分野の専門家が、町のブランド化に向けたアイデアを話し合う相談会を開催します。今後の活動や事業のヒントを得たいという人、町に思いを語りたという人など気軽に参加してみませんか。また、加工方法やデザイン、販路、プロモーションなど専門家に相談したい事がある人は相談用紙に記載して役場地域産業推進課農業振興係まで提出してください。



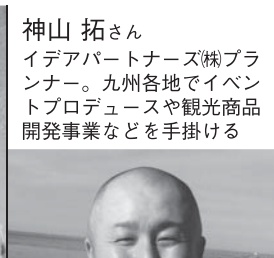
← 爽やかな味わいの英彦山サイダー

相談会に参加する専門家に加工方法やデザイン、販路、プロモーション、おもてなし方法など質問を事前にお寄せください。



Yuichi Asaba

浅羽 雄一さん
商品企画やパッケージデザインに特化した南ウィローを設立。食品のデザイン、販促などを手掛ける



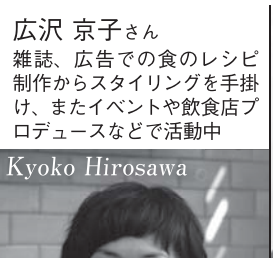
Taku Kamiyama

島巻 恵理さん
乗馬を経験すべく、25歳でテキサスへ。その後は、印刷会社や広告代理店を経て現在はプロデューサーとして活動中



Eri Shimamaki

広沢 京子さん
雑誌、広告での食のレシピ制作からスタイリングを手掛け、またイベントや飲食店プロデュースなどで活動中



Kyoko Hirose

Toshio Morimoto
森本 登志男さん
平成22年度～27年度、佐賀県最高情報統括監。現在は岡山県や佐賀県などの地方創生アドバイザーを務める



Toshio Morimoto

英彦山
を始める、豊かな自然が多く残る添田町ですが、一方でシカやイノシシなどによる山林や畑の被害が増加し、問題となつていきます。そこで、町では、地域外の人材を受け入れ、地域活動を行ってもらうことで、地域力の維持・強化を図ることを目的とした地域おこし協力隊のジビエ推進員を募集。今回、第1

あの人に注目!! Focus on Yoshinari Kanki

神吉能宜さん 「ハンター」 有害鳥獣駆除、 ジビエ料理推進へ

長。神吉さんは「経験を生かし、地元の皆さんから多くのことを学びながら、有害鳥獣駆除とジビエ料理の推進に尽くしたい」と力強く抱負を語っていました。



「町の課題解決に取り組む第一号の隊員。開拓者として、若い力に期待します」と激励した寺西町

12月1日、添田町で初めてとなる地域おこし協力隊として神戸出身で28歳の神吉能宜さんが着任しました。猟銃免許を持つ神吉さんは、有害鳥獣駆除とその肉を生かしたジビエ料理などを推進します。英彦山をはじめ、豊かな自然が多く残る添田町ですが、一方でシカやイノシシなどによる山林や畑の被害が増加し、問題となつていきます。そこで、町では、地域外の人材を受け入れ、地域活動を行ってもらうことで、地域力の維持・強化を図ることを目的とした地域おこし協力隊のジビエ推進員を募集。今回、第1

教育のひろば

関 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963) 社会教育課 (☎ 82-2559)

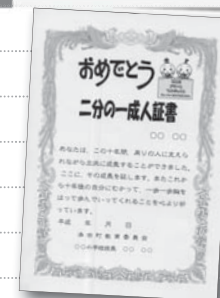
そえだドリームプロジェクト 夢や希望を持てる 子どもを目指す

成長の証、10年後の成人に期待を込めて

二分の一成人式

成長の証と将来の夢

10歳という節目にあたる小学校4年生が、親への日ごろの感謝の気持ちや将来の夢を発表します。児童たちが将来の夢や希望の実現に向け、また一つ成長するための機会となることを願います。



●各学校の二分の一成人式の日程

- 落合小学校 1月20日(金) 13時55分～
- 真木小学校 1月20日(金) 14時5分～
- 添田小学校 1月27日(金) 13時45分～
- 中元寺小学校 1月27日(金) 14時～
- 津野小学校 1月28日(土) 10時50分～

「夢や希望を持てるそえだの子ども」を目指し、義務教育9年間をとおして取り組んでいる「そえだドリームプロジェクト」。1月は小学校4年生を対象とした「二分の一成人式」、中学校2年生を対象とした「立志式」を行い、子どもたちの将来の夢や希望に向けた頑張りを応援します。

中2の自分から20歳の自分へメッセージ

添田中学校立志式

キーワードは「志」

中学校2年生が自分の思い描いた夢や希望に向かって努力する決意を表明します。二十歳になった自分へのメッセージとして手紙を書き、6年後の成人式に本人に手渡される予定です。また、思春期の悩みなどを取り上げた講演も実施します。

●添田中学校立志式

- ▶とき 1月17日(火) 13時30分～
- ▶ところ オークホール
- ▶内容 「二十歳のキミへ」(代表者による発表)
- ▶講演 「思春期を歩むステキなあなたたちに伝えたい 親として 大人として」
講師 熊丸 みつ子先生

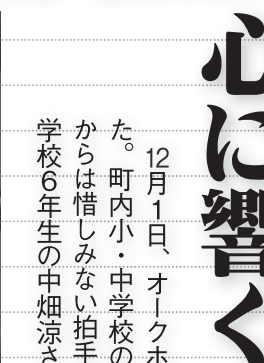
●第32回添田町少年の主張大会／主催・添田町青少年育成町民会議



添田中学校1年生
宮田 律音さん



真木小学校6年生
一ノ瀬 愛斗くん



中元寺小学校6年生
白石 妃那さん



添田小学校5年生
浅原 実紗さん



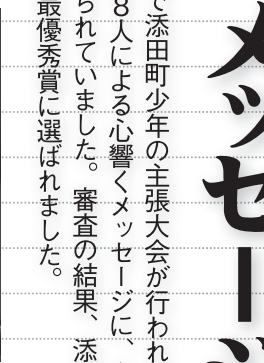
津野小学校6年生
横野 由愛さん



添田中学校2年生
田中 菜風さん



添田小学校6年生
中畑 涼さん



落合小学校6年生
加藤 千尋さん



津野小学校6年生
横野 由愛さん

心に響く、メッセージ

12月1日、オークホールで添田町少年の主張大会が行われました。町内小・中学校の代表8人による心響くメッセージに、会場からは惜しみない拍手が送られていました。審査の結果、添田小学校6年生の中畑涼さんが最優秀賞に選ばれました。

中畑さんは添田町代表として、2月12日に大任町で開催される田川地区大会に出場します。



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



不足している日用品を被災地などへ

添田婦人会が支援物資を送る

12月1日、添田町婦人会（田中妙子会長）の皆さんが、年末恒例となっている支援物資を施設や被災地に送りました。婦人会では、年末に湯山荘などの更生施設に支援物資を送っています。今回、地震が発生した熊本県で茶碗や鍋などの生活日用品が不足しているため、家庭から持ち寄るなどして被災地にも送りました。



↑集められた物資を車に積み込む婦人会の皆さん

笑顔あふれる絆づくりが10年目突入

添田東ふれあいサロン

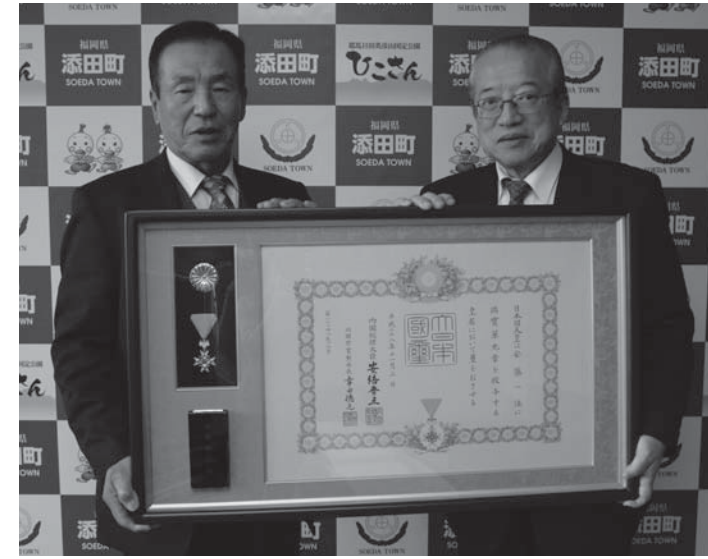
地域の高齢者の交流や健康づくりのために始めた添田東ふれあいサロン（高瀬知恵子代表）が10年目に突入しました。11月25日に添田公民館で行われた



↑笑顔があふれ、地域の絆が深まるふれあいサロン

サロンでは、高齢者がレクリエーションや食事を楽しみました。最初から参加の仲田君江さん（添田東）は「毎回、趣向を凝らした企画で楽しみ」と笑顔で話していました。

↓消防団長として災害の被害軽減や人命の保全などに尽力してきた安藤一佳さん



安藤一佳さんが瑞宝単光章を受章

平成28年秋の叙勲

昭和42年から平成22年までの43年間、添田町消防団で防災活動に取り組んできた元消防団長の安藤一佳さん（下落合）が、平成28年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。消防団員として長きにわたり、強い信念と責任感で活動してきた安藤さん。平成8年から第4分団長を6年間、平成14年から副団長を4年間、平成18年から団長を4年間務め、地域の安全や若手の育成にも力を注ぎました。現在も添田町農業委員会会長として、町の基幹産業である農業の振興や農家の経営規模拡大、経営安定に尽力しています。安藤さんは「今回の受章は、これまで支えてくれた家族や地域の皆さんはもちろんのこと、共に頑張ってきた仲間たちを代表してのものだと感謝しています」と話していました。

暴力追放し、安心で安全なまちづくり

防犯交通安全もちつき・暴力追放住民総決起大会

12月16日、防犯交通安全もちつき・暴力追放住民総決起大会が役場前駐車場で行われました。田川警察署や消防団、婦人会など約150人が参加して1.5俵の餅をつきあげました。また、町内小学生から募集した防犯ポスターの表彰式なども行われ、全員で暴力追放宣言とシュプレヒコールを唱え、意識の向上を図りました。



↑力強いもちつきで、暴力追放、交通安全を祈願

目からうろこの知識を学べた半年間

農業技術習得スクール閉校式

半年間の受講期間を終え、11月30日、農業技術習得スクールが閉校しました。閉校式では、寺西町長から一人ひとりに修了証書が手渡されました。受講生は「とてもためになりました。これからも自分で勉強を続けながら、先生に習ったことを思い出して頑張りたい。半年間ありがとうございました」と笑顔で話していました。



↑4時間かけた力作を持参する生徒もいた弁当の日

佐藤知也さんに紺綬褒章が授与

町の教育振興に寄付

町の教育行政の振興や発展のため、多額の寄付をしていただいた佐藤知也さんに、紺綬褒章が授与されました。添田本町地区出身の佐藤さんは、添田尋常小学校を卒業後、就職が厳しかった時代に添田小学校の給士として任用してもらった恩返しとして、町の子どものために役立つように寄付や添田小学校、添田中学校、町立図書館に本などを寄贈。町では、その寄付金を原資として、国公立大学に進学する生徒への給付型奨学金制度を開始しました。佐藤さんは「このような、名誉ある褒章をいただき感謝しています。若い時に苦学し、大学を卒業したことがその後の仕事の助けとなりました。一人でも多くの添田の子どもが進学する手助けになれば嬉しいです」と話していました。

↓「子どもたちには、自分ができなかった勉強を大いにしてほしい」と語る佐藤さん



けんかや病気が入ってきませんように

落合小学校しめ縄作り体験

12月6日、落合小学校で、地元の皆さんが講師となり、しめ縄作りの体験が行われました。制作前に「しめ縄があるところには神様がいます。けんかや病気などの悪いものが入ってこないように、門松と一緒に玄関に飾ります」と説明を聞いた児童たち。家内安全を願い、小さな手に思いを込めながら一生懸命に漕ぎました。



↑何度もやり直ししながら、少しずつ形にしました

何気ない言葉が人を傷つける事も

人権講演会

オークホールで12月2日、人権講演会が行われました。今回の講師は、人材育成コンサルタントの辛淑玉さん。男女共同参画や性の多様性などに、まだまだ理解が必要であると話しました。また、ヘイトスピーチや過労死なども取り上げ、一人ひとりが安心して人生を送られる世の中にしていけるよう呼びかけました。



↑自身の体験も交え差別の根絶を訴える辛淑玉さん

↓みんなで協力し、楽しく料理をする生徒たち。調理実習では多くの事を学びました



本格フランス料理に挑戦しました

添田中学校「プロに学ぶ調理実習」

添田中学校で、12月6日、キッチン TAKASE（川崎町）の高瀬シェフを講師に、調理実習が行われました。3年生89人が班ごとに協力し、本格フランス料理、ローストビーフとクレープ作りに挑戦。ローストビーフ作りでは、たこ糸で縛った牛肉に塩こしょうをしたり、フライパンで焼いてフランベしたりと、プロの技を体験しました。クレープ作りでは、大きめに切ったりんごを甘くソテーし、生クリームと一緒に丁寧に包んでいきました。生徒たちは、いつもと一味違う料理を堪能していました。

↑塩こしょうでしっかり下味をつけます

園 役場まちづくり課広報係 (☎ 82-5964)



らいと
船橋 頼人 ちゃん
1月15日生 ☉ 庄上

最近ですっかりお調子者だけど妹思いの優しいお兄ちゃんになりました。お誕生日おめでとう♡

◎3歳までのお子さん募集中
2月生まれは1月16日(日)まで

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先
koudojyouhou@town.
soeda.fukuoka.jp

地域の皆さんとふれあう餅つき
落合小学校で餅つき

落合小学校で11月27日、ふれあい餅つき大会が行われました。保護者や地元の長生会の皆さんと一緒に、掛け声に合わせて餅をついたり、互いに粉を付合っ



↑5年生が育てたもち米をつきあげました

て、顔を真っ白にしなが、餅を丸めたりと終始にぎやかな児童たち。餅つき終了後は、つきたての餅や温かい豚汁を味わい、地域の交流を深めました。

まちかど特派員投稿

木屋瀬を歩く
町三公民館主催第3回歩こう会
町三公民館からの投稿です



↑きれいに整備された通りをみんなで歩き楽しく交流しました

11月23日、町三公民館(清水正義館長)行事として、第3回「歩こう会」を行いました。今回は、町三行政区の国指定重要文化財である中島家住宅を中心とした町づくりを展望し、計画・実施しました。少し遠方ですが、北九州市八幡西区の長崎街道「木屋瀬宿」の町並みと、現地で活動するボランティアの実際を見聞することにしました。当日はあいにくの小雨でしたが、きれいに整備された街並みとその両端に軒を連ねる古民家が、小雨の中に溶け込み、一幅の絵を見るようで感動しました。また、ボランティアの方とも良い懇談ができました。地元の町づくりのために大きな収穫を得ることができ、有意義な「歩こう会」となりました。

頼れる身近な地域の相談員

民生・児童委員の再任・交代

3年に一度の民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われ、平成28年12月1日から35人(民生児童委員33人、主任児童委員2人)が、厚生労働大臣の委嘱を受けました。

民生委員は、児童委員を兼務し、高齢者や障がい者の福祉に関すること、子育ての不安に関する様々な相談支援を行います。また、一部の児童委員は特定の区域を担当せず、児童に関することを専門的に担当する主任児童委員の指名を受けています。

任期は、平成31年11月30日までの3年間です。心配ごとや困りごとなどあれば、お気軽に相談ください。相談無料で秘密は厳守されます。(敬称略)

委員名	担当行政区	電話番号
高千穂元子	英彦山	85-0687
加藤タツ子	上落合二	85-0228
入口富士男	上落合一	85-0407
梅野由美子	下落合	85-0564
伊藤 千秋	榊田・一ノ宮	82-1096
伊藤 幸夫	旧三崎	82-3837
水上 普	野田	82-2022
釜本 謹彰	添田東	82-0398
高橋ひろ子	添田中	82-1426
田中須美恵	添田西	82-4875
熊谷 好和	町一	82-0424
伊川 加代	町二	82-0120
田中美津子	町三	090-5029-4158
畠田 学	町四	82-5322
藏本 哲也	伊原	82-1742

委員名	担当行政区	電話番号
畠田 義昭	豊川	82-4788
手島 弘紀	庄上	82-0232
小田部征人	桜橋	82-0880
大田原 靖	庄東・峰地北	82-0221
西野壽賀子	庄中	82-1589
平田 智子	庄西	82-2882
古賀 進	峰地団地	82-2816
福澤 憲昭	新城	82-1613
赤間 徳夫	岩瀬	090-1082-7932
木下 芳博	真木	73-3073
山本 文隆	真木団地	31-2007
宮副 良彦	峰地	82-2138
鎌田美美代	上中元寺	82-1603
原 珠美	下中元寺	82-5062
西山 司	下中元寺不動	82-3638
宮内 櫻雄	上津野	84-2208
諫山 哲朗	中津野	84-2102
馬場久美子	下津野	84-2441
角崎 久美	主任児童委員	85-0615
足立美智子	主任児童委員	82-0733

今回の改選で、次の9人が退任されました。長い間、お疲れさまでした。(敬称略)

委員名	担当行政区	役員期間
数山 健治	上落合二	9年
千々和良市	町三	9年
岡村 都一	町四	10年
佐々木好生	庄上	6年
大場 成昭	岩瀬	9年
伊藤 芳彦	上中元寺	9年
井上 孝行	下中元寺	3年
吉竹由美子	下津野	3年
藤田 稔美	主任児童委員	6年

文芸歳時記

【俳句 添田福寿句会】

ガラス越し目のゆく処冬景色
冬に入る客なきバスの昼下がり
吾卒寿まだまだ夢を初詣
初時雨治療終へたる窓の外

安藤はじめ
熊谷トシエ
鶴原 幸江
渡辺 恵美

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

ひもじさが死語になりけり天高し
尺貫法まだ生きている文化の日
霧立ちぬ出水の里に鶴来たる
病む人の心に添えり秋扇
老介護予定はたたず散る紅葉
点滴に生かされている夜長かな
足裏に心地よき音木の実降る
冬ばらの中の冥さは昭和かな

諫山 静香
池 三太
安永 藻香
石谷タツ子
牧野八寿子
松尾 揚子
森田 竹子
大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

秋冷えに息子のおでん造りなり
薬味わさびに味はひにけり
永生きとは何才からの事なのかと
自づから問ふ八十四才

大塚 成子
五十嵐田鶴

防除柵張り巡らすは猪と鹿

境界線ぞと知らしめてをり 平井 朝子

窓の外氷雨に濡るる紅葉に

心しほるる吾の姿よ 木村 寛子

春迎へ万年青を活ける教室に

鉄の音の気負ひてをりぬ 福富 廣枝

金盞花の苗買ひ損ね遅時きの

漸く伸びてやつと定植 荒巻ミサ子

【川柳 投稿】

トランプの当選世界大慌て 濱田イサオ

【俳句 投稿】

おだやかな既往残し伸ばす腰 村岡 清香
新年を迎えし君の幸祈る 矢野 英喜
出品に彼を見直す文化祭 中富 泰州
六人の大人引き連れ七五三 天野ユキ海
弁慶の引きずり鐘や鴉猛る 斎藤智寿子
冬蝶や子供も混じる音楽隊 柴田 一世
行き倒れ人の墓とや木の実落つ 島津余史衣
一山をはみ出してゐる芒原 立花 克明

●俳句・川柳を募集します

2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します。1月16日(日)までに役場まちづくり課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。

園 役場まちづくり課広報係 (☎ 82-5964)

試験・募集

特別養護老人ホームそえだ
正規職員募集

〔介護職員（正規職員）〕

▼募集人数 1人

▼採用月 12月から

▼給与 月額14万1千500円〜17万6千800円

※別途処遇改善手当（月3万円程度）あり。

※介護福祉士等資格優遇制度あり。

〔機能訓練指導員（正規職員）〕

▼募集人数 1人

▼必要資格 OT、PT、准看護師など

▼給与 月額17万8千200円〜19万2千600円

※別途資格手当あり。

▼特別養護老人ホームそえだ
（☎82-4112）

福岡県介護保険広域連合
介護保険嘱託員採用試験

▼試験日 2月12日（日）

▼試験会場 田川・桂川支部（田川市）

▼対象者 認定調査委員の研修を終了した人、介護支援専門員実務研修受講資格試験合格者、保健師、看護師、介護福

税金と保育料のあれこれ

納期限が過ぎました
納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の
納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の各納期限が過ぎました。納め忘れのある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。

住民課税務・滞納対策係では、滞納者に対して、滞納処分（預金の差し押さえ等）などの厳しい対応を行っています。

納付にあたり、納付書を紛失した場合などは問い合わせください。

▼役場住民課税務・滞納対策係
（☎82-1234）

保育料を滞納すると
児童手当から徴収されます

児童手当法では、児童手当から受給者の申し出を必要としない「保育料の特別徴収」が可能となっています。

特別徴収とは、児童手当受給者と保育料の支払い義務者が同一であり、特別な事由なく滞納が続いた場合に、町が受給者の申し出の有無に関係なく児童手当支給の際に、その手当から現年の保育料を徴収できるというものです。

特別な事由などで保育料の支払いが困難な場合は、必ず相談してください。

▼役場保健福祉環境課
子育て・障がい者・福祉係（☎82-1232）



福岡県介護保険広域連合
事業計画策定委員募集

平成29年度は、第7期（平成30年度から32年度）介護保険事業計画策定の年度となっています。福岡県介護保険広域連合では、介護保険制度の適切な運営を図るため、事業計画策定委員会を開催します。同委員会で住民（被保険者）の立場からさまざまな建設的な意見・提案をうけるため、保健・医療・福祉など各分野の委員とともに参画できる住民代表の委員を募集します。

▼対象者 平成29年4月2日〜平成26年4月1日に生まれた聴覚に障害のある幼児

▼募集期間 2月1日（日）〜8日（日）

※体験入学も随時行っています

▼福岡県立直方特別支援学校
（☎0949-24-5570）



北九州視覚特別支援学校
幼児・生徒募集

▼入学検査 ▼幼稚部 2月17日（日） ▼高等部 3月3日（日）

▼対象者 ▼幼稚部 平成25年4月2日〜平成26年4月1日に生まれた視覚に障害のある幼児 ▼高等部 2歳〜5歳未満の児童

▼募集期間 2月1日（日）〜8日（日）

※体験入学も随時行っています

▼福岡県立直方特別支援学校
（☎0949-24-5570）

高卒（見込み）の視覚障害のある人

▼募集期間 2月1日（日）〜8日（日）

▼福岡県立北九州視覚特別支援学校
（☎093-651-5419）

ポイント方式
県営住宅入居者募集

▼募集住宅 県内に所在する県営住宅（募集対象団地や募集戸数などの詳細は募集案内書



英彦山総合調査報告会

▼部門 古文書部門

▼とき 1月29日（日） 13時30分〜15時30分

▼ところ オークホール / 申し込み不要

▼報告者 元北九州市立自然史・歴史博物館参事 永尾正剛 氏

▼福岡県立直方課文化財係（☎82-5964）



管理部
（☎092-781-8029）

▼募集期間 1月20日（金）〜2月20日（日）

▼福岡県介護保険広域連合
（☎092-643-7055）

▼自衛官採用試験・説明会

【採用説明会】

▼とき 1月9日（日）、①10時 ②13時30分

▼ところ 自衛隊飯塚地域事務所（飯塚市）

▼説明内容 自衛隊の概要と募集内容の説明、質疑応答

【自衛官候補生3次募集採用試験】

▼とき 1月22日（日）、23日（日）

▼種目 自衛官候補生（男子）

▼受験資格 平成29年4月1日時点の年齢が、18歳以上27歳

▼福岡県立直方特別支援学校
幼稚部入学者募集

▼選考日 2月17日（金） 10時〜

▼未満の男子

▼受付期限 1月6日（日）

※詳しくは問い合わせください。

▼自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
（☎0948-22-4847）

一部区間
路線変更

期間 12月31日・1月1日〜3日



町バス年末年始のお知らせ

期間中、別所駐車場から神宮下への乗り入れを運休します。

【豊前坊行き】
別所駐車場 → ひこさんホテル入口

【JR彦山駅行き】
ひこさんホテル入口 → 別所駐車場

▼添田町バス（☎82-5580）
役場まちづくり課（☎82-1236）

学生の猶予や免除制度もあります

新成人の皆さんは忘れずに
国民年金加入手続き



20歳になる誕生月に日本年金機構から、国民年金の加入手続きの通知が届きます。必要事項を記入して、役場住民課保険年金係へ提出してください。後日、年金手帳と国民年金保険料納付案内書が送付されます。年金手帳は生涯使用しますので、大切に保管してください。

なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は、加入手続きと同時に「学生納付特例」や「保険料免除・一部納付（免除）制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になっていると、将来の年金額が減ったり、万一のときに障害年金が受け取れないなど思わぬ事態を招きますので、ご注意ください。

●学生納付特例制度

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。

▶申請に必要なもの

- ▷年金手帳 ▷印鑑（本人署名の場合は不要）
- ▷学生証（コピー可）または在学証明

●保険料免除・一部納付（免除）制度

「申請者本人」や「申請者の配偶者」などの前年所得などが定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの

- ▷年金手帳または納付書などの基礎年金番号のわかるもの ▷印鑑

※失業を理由にするときは、雇用保険被保険者離職票や雇用保険受給資格者証（いずれもコピー可）なども必要です。

▼役場住民課保険年金係（☎82-5966）
直方年金事務所（☎0949-22-0891）

お知らせ

無戸籍で困っている人は相談してください

戸籍に記載されていないため、各種行政サービスが受けられないなど困っている人は、法務局や役場戸籍担当窓口、または福岡県弁護士会に相談してください。また、戸籍に記載されていないことで困っている人を知っているという人も相談してください。皆さんの事情をお伺いし、どのような手続きができるのかを一緒に考えましょう。

▼相談窓口・時間 ▼福岡法務局戸籍課(☎092-721-9334) 平日8時30分～17時15分
▼福岡県弁護士会子どもの人権110番(☎092-752-1331) 土曜日12時30分～15時30分
福岡法務局戸籍課(☎092-721-9334)

1月10日は「110番の日」

110番は、事件事故の緊急通報専用番号です。急を要しない相談などの110番は、1分1秒を争う緊急な事件事故への対応を遅らせる原因となります。相談ごとなどの電話は、(☎) #

添田町たこあげ大会



●とき 2月5日(日) 13時～
●ところ そえだサン・スポーツランド
●参加資格 個人・団体ともに自作のたこに限る(町内外は問いません)
※受付は、当日会場で行います。
福岡教育委員会社会教育課生涯教育係(☎82-2559)

人の動き

11月末日現在()は前月比

- 人口 10,401人(-30人) ●出生 2人
- 男性 4,903人(-15人) ●死亡 20人
- 女性 5,498人(-15人) ●転入 11人
- 世帯数 4,822世帯(-14世帯) ●転出 23人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ/10時～15時) 1月10日(日)、17日(日)
- 補聴器相談(役場口ビエ) 1月11日(日)(13時～)、1月13日(火)(15時～)
- 無料法律相談会(福岡法務局田川支局/13時～16時) 1月10日(日)
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
福岡法テラス福岡(☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制) 1月10日(日)(10時～)、26日(日)(14時～)
- 福岡保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談(福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約) 1月11日(日)、2月1日(日)(13時30分～16時30分)
- 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係(☎0948-29-0277)

事件事故発生状況

11月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0(±0)	0(±0)
性犯罪	0(±0)	0(-2)
車上ねらい	1(+1)	1(-2)
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	8(±0)
11月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	18(±0)	154(-18)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	7(+1)	58(+21)

冬でも暖かいクアハウスハピネスでパイナップルが実りました

クアハウスハピネスのプールサイドで、パイナップルが大きな実をつけています。今年は暖冬の影響か例年よりも多く、大きな実をつけているようです。クアハウスの荒川修治施設長は「冬でも暖かいクアハウスで健康づくりしませんか」と笑顔で語っていました。

クアハウス(☎82-5061)

平成29年度 保育園児募集



- 募集期間 1月16日(日)～1月27日(金)
- 入園要件 保護者が次のいずれかに該当
 - ①昼間常に家庭の外で働いている。または、パートタイム、夜間、居宅内などで働いている(月48時間以上)
 - ②妊娠中または出産後間もない
 - ③保護者が病気にかかったり負傷したり、または精神や身体に障がいがある
 - ④長期にわたり病気の状態にあるか精神や身体に障がいがある同居の親族を常に介護している
 - ⑤震災や風水害、火災などの災害の復旧にあたって
 - ⑥求職活動中(起業準備を含む)
 - ⑦就学中である(職業訓練を含む)
 - ⑧虐待やDVのおそれがある
 - ⑨育児休業取得中にすでに保育を利用している子どもがいて、継続利用が必要
 - ⑩その他、上記以外に町長が認める場合
- ※現在入所している児童についても、保育園へ入所申し込みが必要です。
- ※新規申し込みは、役場保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係へお願いします。

保育園名	定員	電話番号
ひかり保育園(津野)	30人	☎84-2171
たから保育園(中元寺)	30人	☎82-4576
くるみ保育園(落合)	45人	☎85-0374
みどり保育園(庄)	45人	☎82-0605
聖光保育園(添田)	90人	☎82-0257
真木保育園(真木)	116人	☎73-3216

福岡県保健福祉環境課 子育て・障がい者・福祉係(☎82-1232)

9110)をお願いします。

県内からの110番は警察本部の通信指令室につながります。警察官が必要なことを質問しますので、落ち着いてはつきり答えてください。地番を確認して知らせましょう。わからないときは、交差点名や電柱番号などを知らせましょう。

田川警察署(☎42-0110)

20歳以上対象 定時制高校入試特別措置

福岡県立高校定時制課程では、満20歳以上で希望する人に対し、学力調査を行わず作文にて入学

▼申込期限 2月28日(火)

▼説明会の内容に関する個人情報保護委員会事務局(☎03-6457-9680)

▼申込み・出欠に関する福岡県総務部県民情報広報課(☎092-643-3104)

不妊治療費が助成されます

平成28年4月1日以降に指定医療機関で治療が終了し、助成対象に該当する人は、平成29年3月31日まで手続きを行ってください。申請する場合は必ず事前に問い合



者選抜を行う特別措置を実施しています(一部地域を除く)。これから勉強を始めて高校卒業資格を得たいと考えている人の入学を待っています。

▼試験日 3月8日(日)・9日(日)

▼対象者 高校入学資格がある満20歳以上の(平成29年4月1日現在)

▼願書配布場所・試験会場 志願先高校 願書受付期間 2月14日(火)～21日(日)正午まで

※作文に加えて面接を行う学校もあります。詳しくは志望先高校へ問い合わせください。

▼対象 特定不妊治療(凍結卵・胚を使用した治療を含む体外受精または顕微授精)及び併せて男性不妊治療を行った法律上の夫婦

▼所得制限 夫と妻の前年の合計所得金額が、730万円未満

▼助成範囲の変更点 平成28年4月から、初めて助成を受けるときの治療開始時の妻の年齢(43歳未満)が条件に加わりました

福岡県田川保健福祉事務所(☎42-9345)

テニスで気軽に体を動かしませんか

プロテニスインストラクター



ありがとうございます(敬称略)

添田町社会福祉協議会へ

福岡県教育庁高校教育課(☎092-643-3904)

中小企業向け 個人情報保護法説明会

平成27年9月に改正個人情報保護法が公布され、平成29年春ごろに全面施行されます。これまでは、保有する個人情報5千以下の事業者には個人情報保護法が適用されませんでした。今回の改正により、個人情報を取り扱う全ての事業者が個人情報保護法の対象となります。そのため、新たに対象となる中小企業や小規模事業者向けに、個

による初心者向けのレッスンです。仕事帰りに、いい汗を流しませんか。

▼とき 毎週木曜19時～21時

▼ところ 第1・4・5週田川市民テニスコート(田川市)、第2・3週田川テニスクラブ(香春町)

▼料金 1回300円

▼対象者 社会人 ※雨天中止。無料貸しラケットあり。

田川テニス協会(☎080-6444-9111)

個人情報の取扱いに関する基本的なルールを紹介する説明会を行います。



▼とき 3月2日(日)13時30分

▼対象者 300人程度

▼申込方法 申込書に必要事項を記入し、福岡県総務部県民情報広報課まで、郵送またはFAXで申し込んでください

▼特典返し ▼(故)延塚フサ子(上落合) ▼田丸重美(上落合) ▼高木秀昭(添田東) ▼井上克人(峰地) ▼小田部征人(桜橋) ▼吉田元江(岩瀬)

▼里裕美(長崎県) ▼野北竜史(福岡市) ▼特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼赤間徳夫(岩瀬) ▼高橋浩月(町四) ▼坂本泰子(峰地) (平成28年12月14日現在)

おわびと訂正

広報そえだ12月号12ページ「まちの話」内に誤りがありました。おわびして訂正いたします。【12ページ金婚式】(誤)たから保育園とくるみ保育園(正)たから保育園とみどり保育園



◇発行/添田町 ◇編集/まちづくり課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田2151番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.soeda.fukuoka.jp>

◇印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

年頭のごあいさつ 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。平成29年の年頭に当たり、添田町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町政発展並びに議会運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本町は厳しい財政状況の下、人口減少に伴う過疎化や少子高齢化、あるいは基幹産業であります、農林業における後継者不足や耕作放棄地の増加、有害鳥獣による被害といったさまざまな課題に直面しております。

こうした中、地方分権の進展に伴い、一層大きな役割を担うことになる町議会が、活発な論戦を通して審議の活性化を図り、政策立案機能の強化に努め、町民の皆様の負託に応えるべく全力を尽くしていかなければならないと考えております。

平成29年を迎えるにあたり、私も議員一同、本町のさらなる発展を目指し、町民の皆様にとって、よりわかりやすく開かれた議会となるよう鋭意努力してまいりたいと存じますので、町民の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、この新しい年が皆様にとりまして、実り多き年になりますことを祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。



添田町議会議長 田中正